

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

125号  
2020年10月15日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局  
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内  
TEL 043-222-7207  
nationwidemovement@yahoo.co.jp

# 危機こそチャンス！ 闘う労働組合の登場が必要だ！

# 11・1労働者集会の成功を

## JR、郵政、教労、自治体、医療、合同労組… 各産別の職場で闘い全国から日比谷野音へ

### 闘う労働組合の再生の時

関西生コン支部・港合同・動労千葉の3労組が「闘う労働組合の全国ネットワークをつくらう」と呼びかけて始まった11月労働者集会は今年で23回目を迎えます。

新型コロナウイルス感染の拡大から始まった2020年の大情勢に立ち向かう道は、闘う労働組合を再生させることです。国鉄分割・民営化をはじめ日本における新自由主義攻撃と闘いぬいて前進した3労組の原点に立ち返り、闘う労働運動の再生をめざして全国から結果を実現

### 菅政権打倒！

7年8カ月にわたって雇用・社会保障制度、医療をはじめ社会のあらゆる領域を破壊し、安保・戦争法を強行し、改憲に突き進んできた安倍政権は、コロナ危機の前の不作為を失い、腐敗にまみれて退陣しました。しかし、後を継いだ菅首相もゴリゴリの新自由主義者です。閣僚人事では20人中14人を日本会議で固め、安倍以上に強権的・独裁的な体制で危機を乗り

切ろうとしています。菅政権は、新型コロナウイルスの蔓延と世界大恐慌という歴史的な危機に突き動かされ、「改憲に挑戦」「敵基地攻撃能力の保有」「行政改革」を押し立て、ますます戦争の道に国への道にのめりこんでいます。新たな闘いの決意で「菅政権打倒！」の旗を掲げよう。

大倒産・大失業、より極端化された新自由主義が社会を飲み込もうとしています。しかし、反面でコロナ危機は労働者が団結して歴史の全面に登場する条件を広範につくりだしました。全世界で労働者が燃え上がる炎のように立ち上がっています。新自由主義の中で最底辺に突き落とされ、軽んじられ、侮辱されてきた世界中の労働者が自らの力と使命を認識し始めたのです。怒りの声は社会に満ちあふれ、時代が動くことになっています。日本でも必ず山が動く時がきます。まなじりを決して立ち上がろう。



新型コロナウイルスの大激動のJR  
コロナ感染症の拡大は「JR民営化体制」を崩壊させました。JR北海道や九州、四国の経営は壊滅的な状態です。本州3社も巨額な赤字に陥っています。JR貨物も深刻です。JR東日本はこの状況を千載一遇のチャンスとばかりに1500億円のコストカット、整理解雇を振りかざして、国鉄

分割・民営化以来の大攻撃に踏み出しています。「整理解雇一歩手前」と称する休業命令に関する就業規則改悪は、労働者を恒常的に失業・解雇の恐怖のもとにおく攻撃です。東労組は「雇用と職場を守るため全組合員とともに黒字経営を作り出す」と、解雇さえしなければなんでも飲むと震えあがっています。団結した労働組合の闘いこそ

がこの情勢を打ち破る力です。危機こそチャンスです。この情勢に立ち向かい労働運動の再生の道を進もう。11・1全国労働者集会「改憲・戦争阻止！1万人大行進」

### 11・1全国労働者総決起集会／改憲阻止！1万人大行進

11月1日(日) 正午開始(開始11時)

東京・日比谷野外音楽堂 午後3時15分〜デモ行進

呼びかけ 全日建運輸連帯労組関西地区生コン支部

全国金属機械労働組合港合同 / 動労千葉

国鉄闘争全国運動 / 改憲・戦争阻止！大行進

### 10・31労働者国際連帯集会

10月31日(土) 午後1時30分開場 1時45分開会

千葉商工会議所第2ホール(千葉中央ツインビル2号館14階)

主催 動労千葉国際連帯委員会

### 千葉県労働委 東京地裁が結審を強行 全国で署名運動展開し裁判所を包囲しよう

千葉県労働委員会が、1047名不当解雇撤回に向けた千葉県労働審理拒否事件の第1回控訴審が9月29日に行われ、なんと勝訴すべく動労千葉争議団、動労千葉組

冒頭に葉山岳夫弁護士が「公正な手続きをせずに違法極まる審理を強行することは重大な権利侵害である」ことを明らかにしました。続いて原告団を代表して動労千葉争議団の中村仁さんが発言に立ち、「JRに責任なし」とした最高裁(国労)判

決を完全に覆す真実が暴かれたことを明らかにし、県労委が事実調べもなしに却下命令を出すのは許されないと弾劾。「事実調べを行い、不当解雇を撤回させて原職復帰させるのが当たり前だ」「労働委員会が

自らの使命を放棄している。労働者の団結権を守る上で重大な問題であり、決して認められない」と、この訴訟の重要性を裁判所にたたきつけました。ところが、裁判長は提出書類を確認すると直ちに「結審」を宣言し、まったく不当にも判決日を11月12日と指定しました。裁判開始からわずか十数分。国家的不当労働行為を再び闇に葬

この裁判は、不当労働行為の事実調べを一度も行うことなく審理を拒んだ千葉県労働委・村上公益委員の忌避申し立てを認めることなどを求めた裁判の控訴

審理を強行することは重大な権利侵害である」ことを明らかにしました。続いて原告団を代表して動労千葉争議団の中村仁さんが発言に立ち、「JRに責任なし」とした最高裁(国労)判

### 解雇撤回・団交開催行政訴訟

11月11日10時 東京地裁527法廷

### 千葉県労働委員会審理拒否事件控訴審判決

11月12日13時半 東京高裁101号法廷

(裏面に続く)



# 分割・民営化以来の決戦へ

## 動労千葉が第50回定期大会を開催

動労千葉第50回定期大会が9月26日に開催された。

関道利執行委員長は「大会の最大の課題は、コロナに便乗して開始された大合理化攻撃と対決する万全の闘争体制を確立すること。始まろうとしているのは、国鉄分割・民営化型の大攻撃だ。休業命令に関する就業規則改悪で、会社は「整理解雇」をふりかざして脅せば、どんな攻撃もできると考えて突き進もうとしている」

「この大合理化攻撃との闘いを組織拡大の一点に集約して全組合員の総決起をお願いします。動労千葉が組織拡大を実現



動労千葉第50回定期大会の様子

動労水戸の木村委員長は「組合員一人ひとりの信頼関係を築く中で団結を固めていきたい。青年部時代に経験した動労千葉の信頼関係を水戸でもつくりだしていきたい」とあいさつ。さらに動労千葉を支援する会山本事務局長、永田OB会長、家

### 関生・大阪スト事件 極悪の不当判決

#### 大雨の中300人が結集し怒りの拳

大阪地裁で10月8日、「大阪ストライキ2次事件」の判決公判があり、佐藤卓夫裁判長は西山直洋執行委員長ほか1人に対して、「懲役2年6月、執行猶予5年」の有罪判決を下した。

検察側の「求刑2年6月」に対するこの判決はとんでもない極悪の反動判決である。特に弁護団による「企業横断的な産業別労働組合として、運賃引き上げを要求するストライキへの同調を求めた正当な組合活動」という主張に対して「関生支部との関係で争議行為の対象となる使用者とは言えない」から正当な組合活動とは認められないと切り捨てたのだ。

台風の影響による大雨の中、朝8時から大阪地裁前に集まった300人を超える支援者は、この反動判決への怒りを地裁に叩きつけた。



大阪地裁前で集まった支援者の様子

### 武委員長が訴え

昼から場所を移動して「反弾圧全国会議」が行われ、「関生支援東京の会」や「関生つぶしの弾圧を許さない東海の会」そして「改悪戦争阻止大行進・関西」の仲間など約40人が参加。冒頭、武委員長があいさつを行った。産業別労働運動の意義を強調し、今回の弾圧が権力中枢による関生型労働運動つぶしであることを訴え、「関生労働運動は負けない。やられたらやり返す、三倍返して元に戻す。関生のいいところは悪かったことに気づいて直すことができること。感性を研ぎ澄まし、関生を作り直す」と宣言した。

参加者はこの提起も受け、この日の不当判決への怒りや今後の関生支援運動の展開などをめぐって積極的な議論を行った。東京の会の共同代表である木下武勇さん、呼びかけ人の杉浦弘子さん、吉本伸幸事務局長、動労千葉の川崎昌浩書記長、日教組奈良市などから様々な問題提起があり、今後の関生支援の全国的展開への新たな出発点となった。(投稿/関生支援東京の会・事務局)

### (表面からの続き)

り去ろうとする暴挙は絶対に許せません。

### 姿が見える運動に

報告集会では弁護団から「県労委は行政手続法に完全に違反している」「裁判所は、解雇撤回・団交開催の行政訴訟でやれ

と言っている。審理拒否の問題を含めて徹底的にやる」「支援する皆さんがいるから闘える。なんとでも勝ち抜きたい」との断固たるアピールが発せられました。

原告団からは「私たちがここまで闘ってこられたのは支援の皆さんの支えがあるから。組合

員はJRで差別を受けても闘ってきました。だから解雇撤回を絶対に勝ち取りたい」「(動労千葉)中村さん、「裁判長を見て思ったのは、逃げたがっているということ。向こうが困っているのだからこちらが攻勢に立っている」「(動労千葉)高石さん、「逃げ回りました。

支援者からは「もって大衆的に署名を集めよう。姿・形が見える運動をやる」との発言もあり、参加者のやる気が引き出された集会でした。11・1労働者集会の成功から、今後の裁判、街頭宣伝行動への決起をお願いします。(動労総連合1047協議会代表 小玉憲)

## 11・1集会に世界の労組から連帯メッセージ

11・1全国労働者総決起集会/改悪阻止! 1万人実行委員会と動労千葉国際連帯委員会が今年の11・1労働者集会アピールを世界の95個人・団体に発信しました。例年以上の広範かつ熱い連帯のメッセージが寄せられています。以下紹介します。

**\* Network Rail Without Border (国境なき鉄路)**  
動労千葉が2009年7月のサンフランシスコゼネスト75周年集会で出会った「Sud Rail / フランス - 鉄道連帯」から「『国境なき鉄路』の構成団体は日本の同志たちから寄せられたアピールを支持し賛同する」とのメッセージ。「国境なき鉄路」構成団体は、欧州・アフリカ・中東・アジアから南北アメリカで活動する86労組・団体で、ブラジルのCSP-ConlutasやイタリアのSI-Cobas、RMT、IWWなども含まれる。

**\* イタリア SI Cobas (職場委員会連合)**  
イタリア北部工業地帯はコロナ・パンデミックの直撃を受け多数の死者が出る中、多くの労働者が工場操業の停止を求めストライキに立ちあがった。組合破壊にのめりこむ物流企業FedEx/TNTに対し職場占拠で闘うSI Cobasと5月6日、Skypeを使ったネット会議が行われた。SI Cobasから「私たちは、11・1集会

## コロナ分断 うち破り国際連帯闘争の前進を

への支持を表明すべく、代表者の日本派遣を全力で追求します」とのメッセージが寄せられ、日本からのアピールのイタリア語訳がSI Cobasのウェブサイトに掲載された。

**\* アメリカ RWU (鉄道労働者連帯)**  
RWUは、米国初の産別労組である鉄道労組の創設者ユージン・デプスの言葉「われわれは同じ立ち位置にある。互いに信頼し団結せねばならない。団結せねば何事も成すことはできず、団結すれば不可能なことはない」を添えて「RWU運営委員会は11・1集会への賛同を決議した」とのメッセージ。

RWUの一員である都市交通労組シカゴ支部のエレック・スレーターさんたちが2016年11月集会に参加して以来、RWUとは連帯関係が続いている。エレックさんは5月31日に支部を代表してBLM運動弾圧のための警察部隊のバス輸送を拒否したことでシカゴ市当局に解雇された。動労千葉は直ちに解雇撤回への支援声明を送り、共に闘っている。

**\* 国際港湾倉庫労働組合 (ILWU)**  
2003年、動労千葉が国際連帯に踏み出したときの交流の相手方が米ILWUと韓国民主労総だ。以降18

年間、現場をベースに顔の見える血の通った国際連帯が堅持されている。

そのILWUが9月15日、「警察テロと体系的人種差別を許さない闘争宣言」を発し6月19日に西海岸全港封鎖のストライキに立った。トランプ大統領は軍隊投入でスト破壊を画策した。

宣言は、この攻撃を打ち破るため「全労働者は差別・排外との闘いの最前線に立たねばならない」「巨大なストライキを組織するため労働者階級の闘うネットワークをつくり出そう」と訴えている。

**\* ブラジル CSP-Conlutas (全国闘争連盟)**  
2009年のサンフランシスコゼネスト75周年集会での出会いと2010年6月の大会への参加以来、ブラジル・コンルutasとの連帯関係が続いている。「ブラジルのトランプ」と呼ばれるボルソナロ大統領は、コロナ感染拡大を放置し、大量解雇と規制緩和による労働権の破壊に突き進んでいる。

11・1集会への連帯メッセージには、ブラジル金属労組委員長ヘルベルト・クラロスさん以下、79労組・団体が名を連ね、11・1集会と1047名解雇撤回への連帯を表明している。